

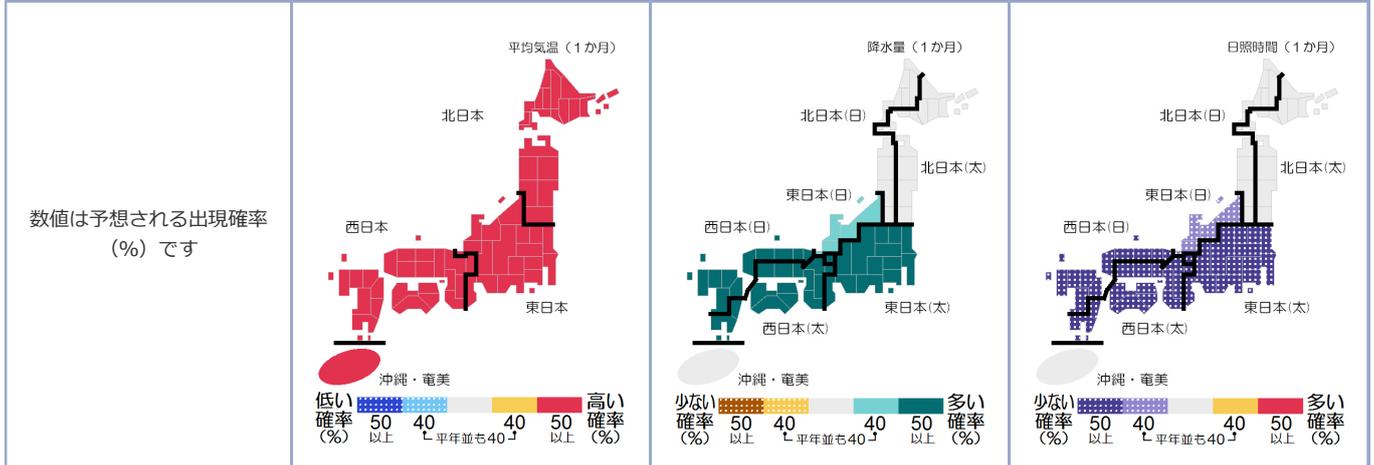
向こう1か月の天候の見通し
全国（04/23～05/22）

予報のポイント

- 暖かい空気が流れ込みやすいため、全国的に向こう1か月の気温は高く、期間のはじめは気温がかなり高くなる見込みです。
- 気圧の谷や湿った空気の影響を受けやすいため、向こう1か月の降水量は東日本太平洋側と西日本では多く東日本日本海側では平年並か多く、日照時間は東日本太平洋側と西日本では少なく東日本日本海側では平年並か少ないでしょう。

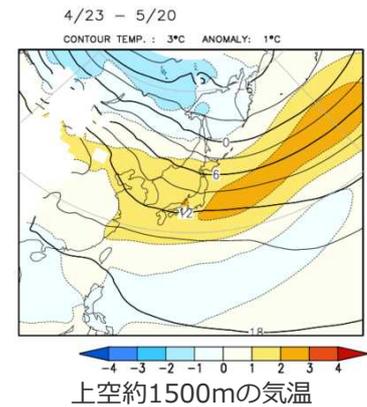
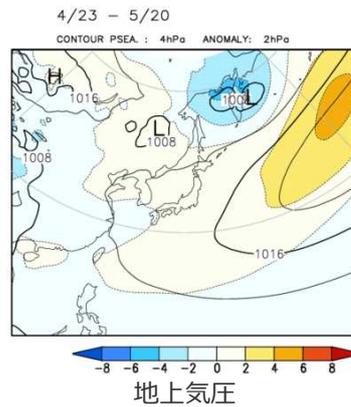
1か月の平均気温・降水量・日照時間

		平均気温（1か月）	降水量（1か月）	日照時間（1か月）
北日本	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低10 並30 高60% 高い見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み
	太平洋側		少20 並30 多50% 多い見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み
西日本	日本海側	低10 並30 高60% 高い見込み	少20 並30 多50% 多い見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み
	太平洋側		少20 並30 多50% 多い見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み
沖縄・奄美		低10 並30 高60% 高い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み



1か月平均の地上気圧（左図）は、日本の東で平年より高い一方、オホーツク海周辺では平年より低くなっています。高気圧の軸は日本の南海上にあつて、華中から東・西日本付近は相対的に気圧が低く、南から暖かく湿った空気が流れ込んで前線や低気圧の影響を受けやすい見込みです。

上空約1500mの気温（右図）は、東・西日本付近を中心に全国的に平年より高いと予測されています。



季節予報では、よく似た初期値から出発した多数の数値予報結果を利用します（アンサンブル予報）。多数の結果の平均（上図など）から大気の状態を判断し、また結果のバラツキ具合から予報の信頼度や確率を計算します。

週別の天候

04/23~04/29	<ul style="list-style-type: none"> 北日本と沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わるでしょう。 東・西日本では、天気は数日の周期で変わりますが、気圧の谷や湿った空気の影響を受けやすく、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。
04/30~05/06	<ul style="list-style-type: none"> 北日本と沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わるでしょう。 東日本日本海側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東日本太平洋側と西日本では、天気は数日の周期で変わりますが、気圧の谷や湿った空気の影響を受けやすく、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。
05/07~05/20	<ul style="list-style-type: none"> 北日本と沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わるでしょう。 東・西日本では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。

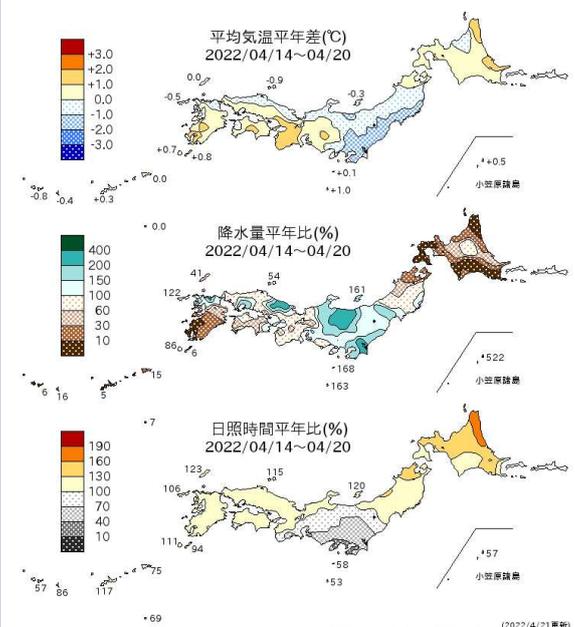
明日から1週間の、日別の天気や気温などは、週間天気予報 (<https://www.jma.go.jp/bosai/forecast/>) を参照してください。

	平均気温（1週目） 04/23~04/29	平均気温（2週目） 04/30~05/06	平均気温（3~4週目） 05/07~05/20
北日本	低10 並10 高 80% 高い見込み	低20 並 50 高30% 平年並の見込み	低30 並30 高 40% ほぼ平年並の見込み
東日本	低10 並10 高 80% 高い見込み	低20 並 40 高 40% 平年並か高い見込み	低20 並 40 高 40% 平年並か高い見込み
西日本	低10 並10 高 80% 高い見込み	低20 並30 高 50% 高い見込み	低20 並 40 高 40% 平年並か高い見込み
沖縄・奄美	低10 並10 高 80% 高い見込み	低10 並40 高 50% 高い見込み	低20 並 40 高 40% 平年並か高い見込み
数値は予想される出現確率 (%)です			

季節予報は、予測の確からしさに応じて、気温や降水量などを「低い（少ない）、平年並、高い（多い）」となる確率で表しています。「平年並」がどの程度の値になるのかについては、参考資料（<https://www.data.jma.go.jp/cpd/longfcst/sankou/zenpan1.html>）をご覧ください。文章による解説については、確率の大きさに応じた言葉で表現しています。詳しくは本資料末尾の「参考（確率予報の解説）」をご覧ください。

最近1週間の天候経過

- 最近1週間（4月14日～20日）は、北・東・西日本では天気は数日の周期で変わった。14日から15日は前線が通過した東・西日本を中心に曇りや雨となり、19日頃は本州南岸を通過した低気圧の影響で東日本太平洋側で雨となったが、北日本では高気圧に覆われて晴れた日が多かった。台風第1号が接近した父島では大荒れの天気となった日があった。沖縄・奄美では、湿った空気の影響で曇りの日が多かった。
- 気温は、西日本では平年を上回り、東日本と沖縄・奄美では平年を下回った。北日本では平年と同値だった。降水量は、東日本で平年を上回ったほかは、平年を下回った。日照時間は、北・西日本と東日本日本海側で平年を上回り、東日本太平洋側と沖縄・奄美で平年を下回った。



確率予報の解説（ここでは確率予報を次のような言葉で解説しています）

出現確率（低い（少ない）：平年並：高い（多い））	解説
高い（多い）確率が50%以上	高い（多い）見込み
（20：40：40）	平年並か高い（多い）見込み
平年並の確率が50%以上	平年並の見込み
（40：30：30）（30：40：30）（30：30：40）	ほぼ平年並の見込み
（40：40：20）	平年並か低い（少ない）見込み
低い（少ない）確率が50%以上	低い（少ない）見込み

気温・降水量・日照時間等の平年値につきましては、次のページをご覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/cpd/longfcst/sankou/zenpan1.html>

